

ほぼスカイツリーライン 地域ケアコンソーシアム大会

和

第4回テーマ

「暮らしから医療・福祉を

誰でも
参加可能

共に考えてみよう」

参加
無料

令和元年 **12月14日** (土)



獨協大学 東棟一階

※お車での来場はできません。
※公共交通機関をご利用ください。

(獨協大学前駅西口 徒歩5分)

9:00 ~ 16:00

※開場 8時30分より
後援 草加市
獨協大学



基調講演

獨協大学教授・経済アナリスト

森永卓郎氏

何をやるの？

本大会では、様々な状況の人が楽しく安心して「年老いてもここで暮らしたい」という誰もが共に暮らせる地域を目指し、分野を越えて地域住民と共に、どう豊かに暮らすことができるかを一緒に考え実現を目指すことを目的にしています。みなさんの色々な立場から暮らしについて共に考えてみませんか。

「暮らしから医療・福祉を考えてみよう」実行委員会 (他分野連携メンバー)



大会長
服部です

主催:「暮らしから医療・福祉を考えてみよう」実行委員会 (他分野連携メンバー) / みんなの保健室隔ごまり 協力: 草加最速医療研究会

地域ケアコンソーシアム大会 プロボケイグリナム

第4回テーマ

「暮らしから医療・福祉を共に考えてみよう」

12月14日 獨協大学 東棟一階

9:00~11:20

1. 基調講演

9:00~9:40

獨協大学教授 経済アナリスト
森永 卓郎氏「暮らしと経済」

9:45~10:30

東埼玉病院在宅医療連携拠点事業推進室長
中野 智紀氏「医療が地域をつなぐ」

10:45~11:30

草加市立病院小児科医長
滝島 茂氏「地域力と虐待防止」

13:00~15:30

2. シンポジウム

テーマ「前例を超えて 暮らし×医療×福祉」

障がい児といわれる子どもの子育てから 岩淵 鉄平氏

引きこもりからの脱出 当事者による体験談

在宅医療について 太田 智則氏

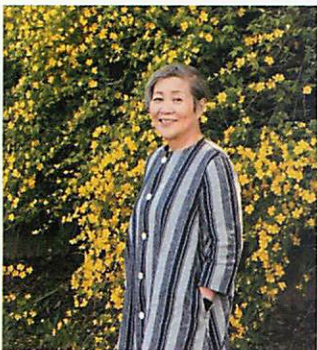
デイケアから働く場への挑戦 前田 隆行氏 (DAYS BLG!)

団地の一角から始まる地域づくり 菅原 健介氏 (株式会社ぐるんとびー)

11:20~16:00

3. ポスターセッション

医療・福祉を様々な視点から語る (テーマ: 約20題)



大会長 服部 満生子 「みんなの保健室陽だまり」代表

2016年より、健康及び暮らしの支援をしながらお互い様のコミュニティづくりに取り組んでいる。草加市を中心に出勤前の保健室(住民サイドからの地域包括ケアシステム)に取り組んでいる。新聞・テレビなどのメディアから活動の様子が取材され、2019年2月23日に認定NPO法人フラチナ・ギルドの会が主催(総務省等後援)する第6回フラチナギルド・アワードを受賞した。本大会は彼女を中心に他分野が連携し、様々な観点から医療・福祉を考える大会である。

